

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E132N003		英語科授業研究(中等) (Research in the English Language Classroom (Secondary Education))																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
必修	2	4	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 御手洗 靖 E-mail ymitarai@oita-u.ac.jp 内線 7582												
授業の概要	教育実習校で使用される教科書を用いて、授業や指導方法について理解を深めて、指導技能を発展させる。 ・指導に必須となる英語の発音を個別指導を通して習得する。																	
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1 授業分析ができる。																		
目標2 基本的な授業展開を実演できる。																		
目標3 英語教師としてふさわしい英語の発音で範読ができる。																		
目標4																		
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 学習指導案研究																		
2 学習指導案作成－単元指導案																		
3 学習指導案作成－本時案																		
4 学習指導案作成－本時案詳細																		
5 教材研究－文法項目																		
6 教材研究－教科書本文																		
7 模擬授業－文法項目の導入																		
8 模擬授業－文法項目の練習																		
9 模擬授業－文法項目を使った言語活動																		
10 模擬授業－語彙の指導																		
11 模擬授業－本文の読解																		
12 模擬授業－本文の音読																		
13 ICTの使い方																		
14 中学校教員による特別授業																		
15 中学校教員による特別授業																		
ラーニング	A:知識の定着・確認	課題の回答を共有します。				工夫	その	他	の									
	B:意見の表現・交換	発音の個別練習をします。																
ニテ	C:応用志向																	
ンイ	D:知識の活用・創造																	
時間外学修の内容と時間の目安	準備	課題の回答を提出する。発音の練習をしてくる。(10h)																
	事後	短いレポートを提出する。(5h)																
教科書	根岸雅史ほか(2020)『New Crown English Series 2,3』三省堂																	
参考書	『中学校学習指導要領』平成29年3月告示 文部科学省 『中学校学習指導要領解説 外国語編』平成29年7月 文部科学省 『高等学校学習指導要領』平成34年度実施 文部科学省																	
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10						
	レポートの提出	35%																
	模擬授業ビデオの投稿	50%																
	授業への取り組み	15%																
注意事項	なし																	
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																	
リンク	URL																	